

「第11回ふるさとやずの集い」
4年ぶりに開催



「八頭町音頭」で一体に
次回の再会を約束し合う参加者の皆さん

関西八頭町会（白岩俊夫会長）主催「第11回ふるさとやずの集い」が10月14日（土）、大阪キャッスルホテルで開催されました。

コロナ禍を経て4年ぶりの開催となり、八頭町出身で関西在住の会員ら約70人が参加。近況報告やふるさとの思い出話に花を咲かせました。

会場では、八頭町観光大使の桂三風さんによる「八頭町落語」、町PR隊による八頭町音頭が披露されたほか、地域おこし協力隊員や町職員らが町の取り組みを報告しました。最後は参加者全員が八頭町音頭の踊りに加わり、大団円で幕を閉じました。

認知症への理解を
「ラン伴鳥取」八頭町で開催

認知症への理解と誰もが暮らしやすい地域づくりを目指して、全国をたすきでつなぐ「RUNTOMOTOTORI」が10月22日（日）、県内では4年ぶりに鳥取市と八頭町で開催されました。

八頭町では、介護老人施設きたやまをスタートし、道の駅はつとう、夢工房こばちゃん、介護老人保健施設すこやかを経由して郡家駅までを走りました。秋晴れの中、参加者全員が笑顔でゴールし、鳥取市へたすきをつなぎました。皆さんの温かいご声援ありがとうございました。



ラン伴参加者の皆さん

ピンクSLお披露目記念
トークイベントを開催



中井さん（右）が撮影した写真で
魅力的な鉄道写真の撮り方を説明

若桜鉄道が保有するSLが4年ぶりにピンク色に塗装されたことを記念するトークイベントが10月22日（日）、八東体育文化センターで開催されました。

イベントでは、鉄道写真家の中井精也さんが県内や若桜鉄道沿線で撮影した鉄道写真を基に、風景と列車の構図や水面の反射の使い方など、撮影のコツを軽快なトークを交えて紹介。また、八頭高吹奏楽部とピンクSL発案者でホリプロマネージャーの南田裕介さんが鉄道ゆかりの曲を演奏し、会場を楽しませました。

本事業を契機に、若桜鉄道のさらなる誘客と知名度向上を目指します。

「第49回すみよし区民まつり」
八頭町産西条柿などをPR!

「第49回すみよし区民まつり」が10月28日（土）、大阪市住吉区で開催され、八頭町特産の西条柿などを販売しPRしました。

コロナ禍で4年ぶりの参加となった八頭町ブースには「待ってたよ!」「西条柿は絶品やから」と、住吉区でもすっかりお馴染みとなった味を求めて開会前から長蛇の列が。りんごやネギ、コメなどの特産品を次々と買い求めていました。

また、今回も八頭町と少年野球で交流を続けている「住吉フレンド」の保護者らが応援に駆け付け、試食提供や呼び込みに奮闘し、午前中で完売する盛況ぶりとなりました。



住吉区でもすっかりお馴染みとなった西条柿
開会前から行列ができる盛況ぶり